



平成 28 年 8 月 25 日

各 位

PCI ソリューションズ株式会社  
代表取締役社長 天野 豊 美

## クルマ向けデジタルラジオ「Ama ne k チャンネル」の 安全・安心サービスを強化

### ～自動生成された「1kmメッシュ気象警戒予測情報」放送開始のお知らせ～

当社が事業参画している株式会社アマネク・テレマティクスデザイン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 今井 武、以下「アマネク社」）（※1）が提供する、「クルマのデジタルラジオ『Ama ne k チャンネル』（※2）」につき、平成 28 年 8 月 24 日より開始された新サービスをお知らせします。

アマネク社は、一般財団法人日本気象協会（本社：東京都豊島区、会長 石川 裕己）と協業し、1km メッシュ単位の気象警戒予測情報を、クルマ向けデジタルラジオ『Ama ne k チャンネル』で放送開始いたしました。

『Ama ne k チャンネル』は、サービス開始当初より、市町村単位での気象情報を、クルマの走行位置にあわせて T T S（ロボット音声）にて提供してまいりましたが、この度、市町村単位の気象情報に加え、【全国 1km メッシュ単位での気象警戒予測情報の提供】を開始しました。このサービスは、気象警戒レベルが高い場合、音楽やアナウンスの途中でも自動生成された T T S（ロボット音声）が放送に割り込み、予測情報を自動的にお知らせするものです。

（サービスの詳細は、同社リリースをご覧ください。）

今回のサービスにおける【全国 1km メッシュ単位での気象警戒予測情報の提供】には、当社が提供する「Reverse Geocoding 技術」（※3）が採用されており、当社の技術を実装する画期的な情報提供サービスを通じた社会的な取り組みが開始されることとなります。

当社は、当放送サービスにおいて、車載器向け共通モジュールの開発、スマートフォン向けアプリの開発、番組配信サーバの開発等を行っており、今後も引き続き、各種研究開発、エンベデッドシステム開発における豊かな実績で培った I o T 技術の応用により、サービスの拡大を支援してまいります。

(※1) 株式会社アマネク・テレマティクスデザイン

株式会社アマネク・テレマティクスデザインは、ドライバー向け専用デジタルラジオ放送局。元本田技研工業株式会社役員待遇参事グローバルテレマティクス部長であった今井武氏を中心に設立。すべてのモビリティの「安全・安心・快適」を企業理念とし、テレマティクスサービス&コンテンツを、i-dioの全放送エリアに提供。

(株式会社アマネク・テレマティクスデザイン公式サイト <http://www.amanek.co.jp/>)

(※2) A m a n e kチャンネル

A m a n e kチャンネルでは、クルマ、気象、音楽とゆかりの深いナビゲーター達が、平日の夕方と、土日祝日は朝昼夜の3回、クルマ利用の多い時間帯に生放送を担当。ナビゲーターは「空からドライバーを見守る」ために開発したA m a n e kオリジナルモニター<写真>を見ながら、

気象情報と道路状況を重ね合わせ、刻々と変化する運転環境を、地上波最高音質のデジタルサウンドミュージック、旬なドライブ情報に加え、最新のライフスタイル情報やニュースを、キュレーションマガジン「antenna\*」、「みんなの経済新聞」などと連携し、運転中のドライバーに伝える。生放送時間以外でも、最新ヒット曲からスタンダードナンバーまで、リスニングの時間帯と気分を掛け合わせたドライブが楽しくなる曲を提供。

<写真>



各エリアの天気予報やドライブスポット情報は、位置情報付きのTTS（自動音声）で放送。走行位置に応じた情報をドライバーに伝える。A m a n e kチャンネルは、いつでもドライバーの安心・安全とドライブの楽しさをサポートします。

(※3) Reverse Geocoding（リバース・ジオコーディング）

地名から位置座標を調べることをGeocodingといい、逆に Reverse Geocodingとは、位置座標から住所を取得することをいう。

(※4) 「V-Lowマルチメディア放送『i-dio』」

新放送サービス『i-dio』は、地上アナログテレビ放送終了後に空いた周波数帯（VHF-Low帯＝99MHz～108MHz）を利用して創設された放送サービス。既存のテレビでもラジオでもない全く新しい「第3の放送」。テレビは「映像」を送る、ラジオは「音声」を送ることが義務付けられている一方、『i-dio』は、映像・音響・データなど、あらゆるデジタルデータを送ることが可能。また放送波で送信するため、通信とは異なり、輻輳もなく、不特定多数に情報を送ることができ、さらにリアルタイム放送・蓄積型放送も可能。平成28年3月1日からのプレ放送を経て、同年7月1日にグランドオープン。7月1日時点での放送エリアは東京・大阪・福岡・名古屋。今後は順次、全国への拡大を予定。

(『i-dio』公式サイト <http://www.i-dio.jp/>)

以 上

PCIグループは、「安心・安全・豊かな社会」の実現に向け、各種研究開発、エンベデッドシステム開発の豊かな実績で培ったIoT技術の応用により、新たなサービス領域へ積極的に挑戦します。

<本サービスに関するお問い合わせ先>

PCIソリューションズ株式会社 営業本部 新規事業推進部 ([pmo@pci-sol.com](mailto:pmo@pci-sol.com))

2016 年 8 月 24 日

株式会社アマネク・テレマティクスデザイン

報道各位

---

## **日本で初めて、クルマの位置に応じた 1 kmメッシュ気象警戒予測情報を 自動生成し、TTS（ロボット音声）で放送開始 ～クルマ向けデジタルラジオ「Amanek チャンネル」の安全・安心サービスを強化～**

---

株式会社アマネク・テレマティクスデザイン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：今井 武）は、一般財団法人 日本気象協会（本社：東京都豊島区、会長：石川 裕己、以下「日本気象協会」）と協業し、1km メッシュ単位の気象警戒予測情報をクルマ向けデジタルラジオ「Amanek チャンネル」で、2016 年 8 月 24 日（水）から放送を開始。

近年、気象災害が多発傾向にある中で、ドライブの安全安心は重要なテーマとなっています。

サービス開始当初より、市町村単位での気象情報を、クルマの走行位置にあわせて TTS（ロボット音声）にて提供してきた「Amanek チャンネル」は、この度、市町村単位の気象情報に加え、全国 1km メッシュ単位の気象警戒予測情報の提供を開始しました。このサービスは、気象警戒レベルが高い場合、曲やアナウンスの途中でも放送に割り込み、予測情報を TTS で自動的にお知らせします。

デジタルラジオ放送「Amanek チャンネル」は、ドライバーにより安全に安心して運転が出来る環境を提供します。

### ■ 提供する気象警戒予測情報例

#### （大雨）

まもなくこの周辺地点では、強い雨が降る見込みです。強い雨によって見通しが悪くなる恐れがありますから、注意して走行してください。

#### （強風）

まもなくこの周辺地点では、やや強い風が吹く見込みです。運転中には横風に流される感覚を受けるので、十分注意してください。

#### （風雨）

まもなくこの周辺地点では、風を伴った強い雨が降る見込みです。運転中は、強い雨によって見通しが悪くなり、横風に流される感覚も受けるので、注意して走行してください。

#### （大雪）

まもなくこの周辺地点では、降雪によって視界がかなり不良となる見込みです。雪の降り方に注意して、十分な車間距離をとって安全な速度で運転してください。

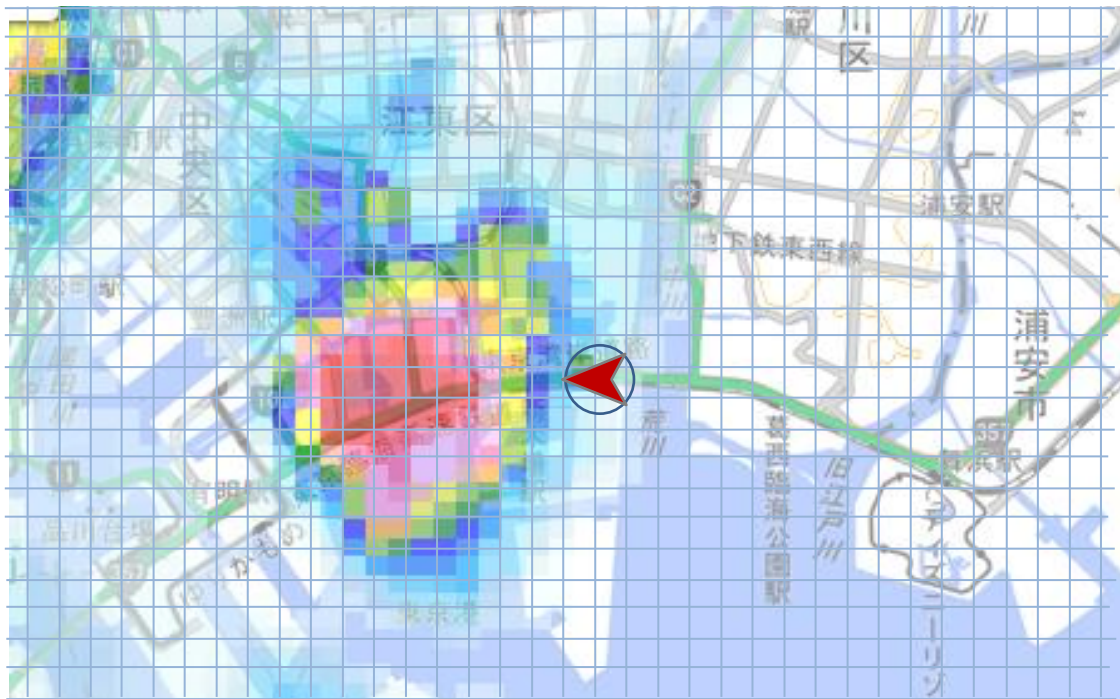
#### （吹雪）

まもなくこの周辺地点では、雪の降り方が強まり著しい視界不良となる見込みです。路面の積雪も特に多くなり、走行が困難となる恐れがあります。前を走る車や走行車線に注意して、安全な速度で運転してください。

2016 年 8 月 24 日

株式会社アマネク・テレマティクスデザイン

走行中気象警戒予測情報発生時、警戒マークがアプリ画面に表示される。同時に TTS（ロボット音声）で警戒情報を読み上げる。日本気象協会の tenki.jp の豪雨レーダーサイトにもアクセスできる。



気象警戒予測情報発生エリアを走行中（原理図 グリッドは 1km メッシュ）





## 参考資料

### <Amanek チャンネルとは>

Amanek チャンネルでは、クルマ、気象、音楽とゆかりの深いナビゲーター達が毎日の生放送時間を担当。「空からドライバーを見守る」ために開発した Amanek オリジナルモニターを見ながら、気象情報と道路状況を重ね合わせ、刻々と変化する運転環境を、地上波最高音質のデジタルサウンドミュージック、旬なドライブ情報に加え、最新のライフスタイル情報やニュースをキュレーションマガジン「antenna\*」、「みんなの経済新聞」などと連携し、運転中のドライバーにお伝えします。

生放送時間以外でも、最新ヒット曲からスタンダードナンバーまで、リスニングの時間帯と気分を掛け合わせたドライブが楽しくなるサウンドを提供。各エリアの天気予報やドライブスポット情報は、位置情報付きの TTS（ロボット音声）で放送。走行位置に応じた情報をドライバーに伝えます。

Amanek チャンネルは、いつでもドライバーの安心・安全とドライブの楽しさをサポートします。

### <Amanek チャンネルアプリ>



「Amanek チャンネルアプリ」は、Amanek チャンネルのストリーミング放送を聴くだけでなく、i-dio の特徴である IPDC（IP Data Cast）を使い、Amanek チャンネルより放送された位置情報付きの各エリアの天気予報やドライブスポット情報を、クルマの走行位置に合わせて TTS（ロボット音声）で読み上げます。また、流れてくる曲やコンサートチケットなどの気になる情報をワンタッチでブックマーク可能！クルマを停めてからゆっくりと情報提供サイトにアクセスできます。ボリュームのアップダウンやブックマークは、ノールック（画面を見ない）でも操作可能。運転中のドライバーに優しいインターフェースを採用しています。

今までにはない、カーラジオの世界をデザインしたドライバーのためのアプリです。



メイン画面



ノールック  
インターフェース



ミュージック画面



情報サイトへアクセス

#### ●iOS 版

<https://itunes.apple.com/jp/app/amanekchanneru/id1121244661?l=ja&ls=1&mt=8>

#### ●Android 版

[https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.amanek.apps.amanek\\_channel](https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.amanek.apps.amanek_channel)



105



Android

2016 年 8 月 24 日

株式会社アマネク・テレマティクスデザイン

■「株式会社アマネク・テレマティクスデザイン」について

株式会社アマネク・テレマティクスデザインは、ドライバー向け専用デジタルラジオ放送局です。元本田技研工業株式会社役員待遇参事グローバルテレマティクス部長であった今井武を中心に設立。すべてのモビリティの「安全・安心・快適」を企業理念とし、テレマティクスサービス&コンテンツを、i-dio の全放送エリアに提供します。

株式会社アマネク・テレマティクスデザイン公式サイト <http://www.amanek.co.jp/>

■進化する新放送サービス『i-dio（アイディオ）』とは

新放送サービス『i-dio』は、地上アナログテレビ放送終了後に空いた周波数帯（VHF-Low 帯 = 99MHz～108MHz）を利用して創設された放送サービス。既存のテレビでもラジオでもない全く新しい“第3の放送”です。

テレビは「映像」を送る、ラジオは「音声」を送ることが義務付けられていますが、「i-dio」は、映像・音響・データなど、デジタルデータなら何でも送ることが可能。また放送波で送信するため、通信とは異なり、輻輳もなく、不特定多数に情報を送ることができ、さらにリアルタイム放送・蓄積型放送も可能です。

2016 年 3 月 1 日からのプレ放送を経て、2016 年 7 月 1 日にグランドオープンを迎えました。7 月 1 日時点での放送エリアは東京・大阪・福岡・名古屋。その後順次、全国へと拡大しています。

i-dio 公式サイト <http://www.i-dio.jp/>